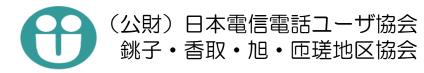
# 平成30年度 定期総会議案書

日時 平成30年5月28日(月)

11時05分~

場所 銚子プラザホテル



(1)第一号議案	平成29年度の事業報告について
• 報告1	会員数状況等について・・・・・・・・・ P. 1
• 報告2	ICTセミナーについて・・・・・・・・・・・P. 2
• 報告3	テレコミュニケーション教育研修活動について・・・・ P.3~P.4
• 報告4	情報通信施設見学会について・・・・・・・・・ P. 5
(2)第二号議案	平成29年度収支報告について・・・・・・・・・ P. 6
(3)第三号議案	平成29年度監査報告について・・・・・・・・・ P. 7
(4)第四号議案	平成30年度事業計画(案)について・・・・・・ P.8~P.10
• 〈参考〉	平成30年度電話応対コンクール
	千葉県大会について・・・・・・・・・・ P.11
	全国大会について・・・・・・・・・・・・・P.11
(5)第五号議案	平成30年度収支予算(案)について・・・・・・・・P.12
(6)第六号議案	地区役員等(改選案)について・・・・・・・・・・P.13
(7)その他	平成29年度電話応対コンクール入賞者表彰について・・・ P14

# 平成29年度事業報告について(1/5)

## 会員数状況等について

### 【1】千葉支部会員状況の推移

			平成29	9年度		<b>今</b> 吕粉
地区協会名	平成28年度	入会数	退会数	純増数	会員数	会員数 前年度比
千葉・市原・東金	457	6	39	<b>A</b> 33	424	<b>▲</b> 7.2%
成田•佐倉	99	0	8	<b>▲</b> 8	91	▲8.1%
茂原・夷隅	117	0	6	<b>▲</b> 6	111	<b>▲</b> 5.1%
市川・浦安行徳	179	2	15	<b>1</b> 3	166	<b>▲</b> 7.3%
船橋・習志野・八千代・鎌ケ谷白井	245	2	24	<b>▲</b> 22	223	▲8.9%
柏・流山・我孫子・沼南	139	0	8	<b>▲</b> 8	131	<b>▲</b> 5.8%
野田・関宿	77	0	5	<b>▲</b> 5	72	<b>▲</b> 6.5%
松戸	108	1	14	<b>▲</b> 13	95	<b>▲</b> 12.1%
木更津・館山・鴨川	267	8	17	<b>A</b> 9	258	▲3.4%
銚子・香取・旭・匝瑳	169	0	6	<b>▲</b> 6	163	▲3.6%
合 計	1,857	19	142	<b>▲</b> 123	1,734	<b>▲</b> 6.6%

### 【2】参考

## (1)首都圏支部の会員状況の推移

支部名	H28年度	H29年度	前年度増減	前年度比
千葉	1,857	1,734	<b>▲</b> 123	<b>▲</b> 6.6%
茨城	1,705	1,618	▲ 87	<b>▲</b> 5.1%
東京	3,992	3,671	▲ 321	▲8.0%
群馬	2,637	2,471	<b>▲</b> 166	<b>▲</b> 6.3%
神奈川	1,800	1,653	<b>▲</b> 147	▲8.2%
栃木	1,597	1,519	<b>▲</b> 78	<b>▲</b> 4.9%
埼玉	1,518	1,436	<b>▲</b> 82	<b>▲</b> 5.4%
山梨	1,305	1,207	▲ 98	<b>▲</b> 7.5%

#### (2)入会理由分析結果

入会理由	千葉	成田	茂原	市川	船橋	柏	野田	松戸	木更津	銚子	横計	割合
セミナー・研修会等 への参加	5	-	-	2	1	-	-	1	3	-	12	63.2%
取引先・AM・知人 等の協会外からの紹 介	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	5	26.3%
役員・会員・事務局 等協会関係者からの 紹介	-	-	_	-	1	-	-	-	1	-	2	10.5%
a 計	6	-	-	2	2	-	-	1	8	-	19	100%

### (3)退会理由分析結果

退会理由	千葉	成田	茂原	市川	船橋	柏	野田	松戸	木更津	銚 子	項目合計	割合
経費節減等の会社経営判断	14	5	4	4	11	2	3	5	5	1	54	38.0%
割引特典の利用中止	9	_	1	4	2	1	-	4	3	1	25	17.6%
会社又は事業所の統廃合・倒産等	5	3	-	1	1	3	1	3	3	1	21	14.8%
協会事業に魅力ない	4	_	1	3	4	_	-	-	2	2	16	11.3%
会費未納等による協会判断	5	_	-	1	1	1	-	1	4	-	13	9.2%
その他	2	_	-	2	5	-	1	1	-	1	12	8.5%
他協議会への移転	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	0.7%
地区協会合計	39	8	6	15	24	8	5	14	17	6	142	100%

# 平成29年度事業報告について(2/5)

## ICTセミナー実施状況について

### 【1】新春セミナー実施状況

	10 C C 7	<u> </u>				
			参加者数	枚( )内は	事業所数	
	事業項目	実施概要	H28年 度実績	H29年 度実績	増減	H29年度の振返り
	千葉支部 2月2日(金)	実施会場: ホテルグリーンタワー幕張第一部 講師: 大谷 秀樹(BSジャパン経営コンサルタント)「働き方改革(ICTを利用したワークスタイル変革)」第二部 講師: 里崎 智也千葉ロッテマリーンズスペシャルアドバイザー「エリートの倒し方」	373 (201)	153 (78)	▲220 (▲123)	(1)講師によって参加者が大きく変動する。 (2)追加PR活動 ①研修・情報通信施設見学会でのチラン配布 ②年末挨拶訪問でのチラシ配布
新春セミ	銚子地区 1月20日(土)	実施会場:銚子商工会議所大計制 ※銚子商工会議所主催 講師:菅 賢治(テレピプロテ゚ューサー) 「考え方で新しいモノは生まれ る」	161	103	<b>▲</b> 58	(1)講師によって参加者が大きく変動する。 (2)追加PR:商工会議所会報への同梱。
ナ ー	木更津地区 2月9日(金)	実施会場:ロイヤルヒルズ 木更津 ビューホテル 第一部 講師:NTT東日本千葉事業部 木更津営業支店長 井手一幸 「IoTとその活用」第二部 講師:嘉悦 朗(元横浜 マリノス(㈱社長) 「日産のV字回復にみる逆風下の変革リーダーシップ※木更津商工会議所、君津商工会議所共催	101 (41)	71 (37)	<b>▲</b> 30 ( <b>▲</b> 4)	(1)同日、木更津商工会議所主催のイベントが急遽開催となり、重なったため、参加が思ったより少なかった。 (2)その他のPR ・役員への個別DM発送と年末挨拶訪問・木更津・君津商工会議所の会報への同梱
	ć	<b>計</b>	635 (242)	327 (11 <b>5</b> )	<b>▲</b> 308 ( <b>▲</b> 127)	_

## 【2】 I C T セミナー実施状況

		参加者数(	)内は事業所数	
実施項目	実施概要	H28年度実績	H29年度実績	H29年度の振返り
情報セキュ リティ対策 セミナー	「女主部」が117 = 記事が戻床 〒-7:「インターネット利用に関 オスリフカリ	(商工会議所連携) (付イバー攻撃に備える情報やユリティセミナーン(206名) ・1/24茂原商工会議所(14名) ・1/25木更津商工会議所(50名) ・2/7舘山商工会議所(42名) ・他3回 100名	(商工会議所・商工会と連携) 〈サイバー攻撃に備える情報だキュリティだトー〉(179名) ・4/17 習志野商工会議所(25名) ・4/20 銚子商工会議所(49名) ・7/25 市川商工会議所(22名) ・他3回 83名	・継続してNTT東日本千葉事業部、 各商工会議所共催の情報でキュリティセミナー を実施する。
│ot セミナー	〈農業IoTセミナー〉 ・第一部:日本の農業 I o T の方向性と可能性 講師:大野元嗣(クラウド協議 会) ・第二部:「みどりクラウドの 事例紹介 講師:持田宏平(㈱セラク) ・第三部:農業 I o T 導入事 例紹介 講師:黒坂祐介(NTT東日本)	_	NTT東日本及び1協会本部と連携しただ・実施) ・3/29 mBAY POINT幕張 (29名参加)	農業関連事業所へのDM案内を行った (91事業所)年度末開催にもかかわらす参加いただいた。 次年度においても同様のなたを開催 予定。

## 平成29年度事業報告について(3/5)

### テレコミュニケーション教育研修活動

【1】電話応対コンクール(問題解説研修~千葉県大会まで)

			T-#00					平月	或2 S	9年度	-				
研修名•大会名	研修日	区別	平成28 年度 合計	合計	千葉	成田	茂原	市川	船橋	柏	野田	松戸	木更津	銚子	非会員
問題解説研修	5月(4回)	事業所	59	65	26	2	3	10	5	5	4	4	2	1	3
		人数	177	145	66	5	5	17	11	15	11	6	2	1	6
コムルエエルケ	6月・7月	事業所	84	89	33	3	3	16	7	10	3	4	6	1	3
強化研修	(140)	人数	189	173	78	5	11	24	8	18	12	6	6	1	4
地区大会	8月(8回)	事業所	47	43	14	3	3	5	3	4	2	2	3	1	3
(応対音声収録/審査)		人数	189	163	63	14	11	21	8	17	11	5	3	1	9
県大会前特別研修	08(68)	事業所	37	31	10	2	2	3	3	4	1	2	2	1	1
宗人云則特別 <b>听</b>	9月(5回)	人数	50	50	23	3	2	5	5	4	1	3	2	1	1
工芸旧士仝	葉県大会 10月19日	事業所	31	32	10	2	3	3	3	4	1	2	2	1	1
丁朱宗八云 		人数	51	51	23	3	3	5	5	4	1	3	2	1	1

#### ■H29年度の振返り

- (1)達成状況 ○参加事業所 目標55 (43/▲22%) ○参加者数 目標200(163/▲18%)
- (2)千葉県大会を海浜幕張で開催したため、近隣事業所(2事業所)が見学し次年度参加検討となった。

#### 【2】電話応対コンクール千葉県大会結果



平成29年10月19日 於エム・ベイポイント幕張

#### 【3】第56回電話応対コンクール全国大会結果

入賞	出場者名	事業所名	出場県
準優勝	熊崎 佑也	キヤノンカスタマーサポート株式会社	千葉

#### 【4】電話応対技能検定取り組み状況

【もしもし検定1級〜3級】

【もしもし検定4級】

	平成28年度 受験者数	平成29年度 受験者数		平成28年度 受験者数	平成29年度 受験者数
千葉	583	376		205	253
茨城	_	_		70	192
神奈川	78	111		113	205
埼玉	13	5		334	140
栃木	_	_		45	34
群馬	12	9		55	81
山梨	12	4		25	23
合計	698	505		856	928

・継続して、実施機関と連携し実施していく。

#### <千葉県大会入賞者一覧>

入賞	出場	者名	事業所名	出場地区協会
優勝	熊崎	佑也	キヤノンカスタマーサポート 株式会社	千葉・市原・東金
準優勝	関本	由美子	キヤノンカスタマーサポート 株式会社	千葉・市原・東金
優秀賞	荻野	奈津美	キヤノンシステムアンドサポート株式会社 東日本カスタマーセンター	千葉・市原・東金
優秀賞	人人	紗矢香	株式会社ホテルオークラ東京 ベイ	市川・浦安行徳
優秀賞	小泉	樹弥	キヤノンカスタマーサポート 株式会社	千葉・市原・東金
優秀賞	平井	泉	株式会社ホテルオークラ東京 ベイ	市川・浦安行徳
優秀賞	ПП	真衣	キヤノンカスタマーサポート 株式会社	千葉・市原・東金
優秀賞	村上	勉	キヤノンシステムアンドサポート株式会社 カスタマーセンター統括本部	千葉・市原・東金
優秀賞	竹内	弘子	キヤノンシステムアンドサポート株式会社 東日本カスタマーセンター	千葉・市原・東金
優秀賞	中村	綾菜	株式会社NTT東日本-南関東 サービス・サポート部千葉フロント	千葉・市原・東金

#### (本部施策)企業電話応対コンテスト参加状況

	H28年度 (事業所数)	H29年度 (事業所数)	増減
千葉	10	19	9
茨城	_	_	_
神奈川	31	42	11
埼玉	22	11	<b>▲</b> 11
栃木	3	2	<b>▲</b> 1
群馬	_	_	_
山梨	_	_	_
合計	66	74	8

• 市川こどもクリニック(松戸市)が全国大会で優秀賞を受賞した。

# 平成29年度事業報告について(4/5)

### 【4】ビジネスマナー等研修参加状況

				実施回数、参加者数 ( )内は事業所数			
研修区分	実施概要	H28年度     H29年度       実績     実績		平成29年度の振り返り			
フレッシュマン	新人向け、 基本接遇マナーと電話応対マナー、グループワー ク・ロールプレイング	22回 674名	3回 138 (64)	3回 138 (64)	・H29年度から実施し好評を得た。 ・アンケートに半日開催の要望があった。		
ビジネスマナー	中堅社員向け クレーム電話応対の心構え、クレーム応対の言 葉使い、グループワーク・ロールプレイング	(246)	15回 289名 (139)	▲7 ▲385名 (▲107)	フレッシュマン研修と分けて実施した ものの参加事業所、参加者数とも減。		
クレーム電話応対		6回 134名 (71)	9回 210名 (114)	3回 76名 (43)	参加事業所、参加者数とも増。		
コーチングコミュニ ケーション	中堅社員,もしくは指導者 スタッフの能力と自発性を引き出すコーチング	2回 63名 (31)	2回 72名 (36)	<ul><li>一 回</li><li>9名</li><li>(5)</li></ul>	コーチングコミュニケーション研修、 ビジネスマナーレベルアップ研修につ いては、参加者、参加事業所がふえて		
ビジネスマナーレベル アップ	マナールールの習得 美しいお辞儀、感じのより挨拶ロールプレ イング	2回 57名 (25)	3回 88名 (59)	1回 31名 (34)	おり、今後も中堅社員のレベルアップ 需要が見込める。		
接客・接遇マナー	お迎えとお見送りの心構え、ポイント 恥をかかない大切なマナー(水引・熨斗)	2回 58名 (39)	1回 21名 (15)	▲1□ ▲37 (▲24)	2回計画したが、1回分をアンガーマネジメントへ振り替えた。 今後は会員様要望等を考慮して実施していく。		
アンガーマネジメント	怒り、イライラを自らコントロールし て快適な生活・仕事を行っていく	_	2回 66名 (39)	20 66 (39)	人気が高く、1回の予定が2回実施となった。 (講師派遣でもアンガーマネジメント 研修を実施した。		
合	計	34回 986名 (412)	35回 884名 (466)	1回 ▲102名 (54)	合計では、前年度比 ①参加者数は ▲102名②参加事業所は54社増と なっており、参加事業所が増えている ことから、今後に期待が持てる。		

## 【5】地区協会別コミュニケーション研修参加状況

研修名称	区別	合計	千葉	成田	茂原	市川	船橋	柏	野田	松戸	木更津	銚子	非会員
フレッシュマン	参加者	138	60	6	8	21	27	1	_	4	9	2	-
7097147	事業所	64	29	5	3	10	10	1	_	1	4	1	-
ビジネスマナー	参加者	289	20	1	6	9	14	11	57	4	152	12	3
しりホスマノー	事業所	139	9	1	2	5	10	4	42	3	53	7	3
カレル 人電手応効	参加者	210	27	1	15	9	20	10	1	3	124	_	_
クレーム電話応対 	事業所	114	14	2	8	5	14	4	1	1	65	_	-
コーチングコミュニ	参加者	72	22	3	8	18	6	6	_		4	5	_
ケーション	事業所	36	13	2	4	6	4	2	-	-	3	2	-
ロハニハカマップ	参加者	88	21	2	10	10	18	11	-	5	8	2	1
ワンランクアップ 	事業所	59	15	2	6	6	14	6	-	3	4	2	1
おナブなし、拉油	参加者	21	8	-	2	4	6	1	-	_	_	_	_
おもてなし・接遇	事業所	15	5	-	1	3	5	1	-	-	_	-	-
アンガーマネジメント	参加者	66	23	6	3	9	9	3	-	2	2	9	-
アフカーマネンスフト	事業所	39	15	3	2	5	6	1	-	2	1	4	-
₩ <del>△</del> ≣↓	参加者	884	181	19	52	80	100	43	58	18	299	30	4
総合計	事業所	466	100	15	26	40	63	19	43	10	130	16	4

# 平成29年度事業報告について(5/5)

## 情報通信施設見学会について

地区協会	実施月日	見学場所	H28 年度 実績	H29 年度 実績	増減	H29年度の振返り
千葉・市原 東金			97	60	<b>▲</b> 37	(1)合同開催として、A・B・Cの]-スを設定
成田•佐倉	• (A]-\(\beta\) 2018/2/15 • (B]-\(\beta\)	(Aコース) ・品川ショールーム ・歌舞伎座 (Bコース) ・NTT歴史スクエア	11	10	<b>1</b>	したが、結果的にC]-λが参加者不足のため中止。 (3回計画したが実施2回に留まった) (2)参加費を見直し。(3,000円⇒4,000円)
茂原・夷隅	2018/2/23	<ul><li>明治座</li></ul>	16	12	<b>4</b>	
市川・浦安 行徳	0047/44/00	•NTT—ICC	19	16	<b>A</b> 3	
船橋・習志 野・八千 代・鎌ケ谷 白井	2017/11/28	• 東京スカイツリー	14	18	4	・合同開催にて実施。
柏・流山・ 我孫子・沼 南	2017/12/14	•NTT-ICC •国立劇場	25	25	0	
野田・関宿	2017/11/24	・品川ショールーム ・国立劇場	23	20	<b>▲</b> 3	・柏/松戸地区については、実施日と行先が一緒のため、H30年度は野田地区含めて、3地区協会合同実施に向け検討する。
松戸	2017/12/14	•NTT-ICC •国立劇場	35	25	<b>1</b> 0	
木更津・館山・鴨川	2017/12/14	・NTT-ICC ・横須賀軍港ク ルーズ	48	53	5	・参加人数の関係から、H3O年度はバス1台で の募集を検討し効率的に実施する。
銚子・香 取・旭・匝 瑳	2017/10/17	•品川ショールーム •明治座	73	58	<b>▲</b> 15	・参加人数の関係から、H30年度はバス1台で の募集を検討し効率的に実施する。
全地区合計			361	297	<b>▲</b> 64	_

# 平成29年度収支報告について

自 平成29年4月 1日~ 至 平成30年3月31日

【収入の部】 (単位:円)

項目	①H29年度 予算額	②H29年度 決算額	②-①増減額	備考
会員受取会費	805,000	825,000	20,000	過年度分を回収
事業収入	320,000	320,000	0	_
維収入	10	7	▲ 3	_
繰越資産	257,631	257,631	Ο	_
A. 収入合計	1,382,641	1,402,638	19,997	_

### 【支出の部】

区分	項目	①H29年度 予算額	②H29年度 決算額	②-①増減額	備考
	電話応対競技会	100,000	4,238	▲ 95,762	参加者の大幅減、
_	セミナー	200,000	188,118	<b>▲</b> 11,882	_
事業	施設見学会費	426,000	440,213		
費	組織強化費	15,000	0	<b>1</b> 5,000	事務局旅費を見込んだが、支部経費で計 上
	B. 小 計	741,000	632,569	▲ 108,431	_
管	会議費	125,000	134,205	9,205	_
理	諸経費	35,000	28,944	<b>▲</b> 6,056	_
費	C. 小 計	160,000	163,149	3,149	_
	上部費	160,000	156,661	▲ 3,339	_
内部	法人税分担費	6,400	6,370	<b>A</b> 30	_
取引	消費税分担費	49,000	37,501	<b>▲</b> 11,499	_
	E. 小 計	215,400	200,532	<b>▲</b> 14,868	_
F	費用合計=B+C+D+E	1,116,400	996,250	▲ 120,150	_
	G繰資産=A-F	266,241	406,388	140,147	_

## 監查報告書

公益財団法人日本電信電話ユーザ協会銚子・香取・旭・匝瑳地区協会会則 第12条第4項に基づき、平成29年度(平成29年4月1日~平成30年3月 31日)の公益財団法人日本電信電話ユーザ協会銚子・香取・旭・匝瑳地区協 会の財務状況について、出納簿、証拠書類、預金通帳、現金等を照合した結 果、適正かつ正確であることを認めました。

また、業務についても適正に執行されていると認めましたので、本書をもってご報告いたします。

以上

平成30年 4 月27 日

銚子・香取・旭・匝瑳地区協会監事 **仲村 真一**(株式会社千葉興業銀行 銚子支店長)

平成30年 4月27日

銚子・香取・旭・匝瑳地区協会監事 大木 忠 (有限会社銚子プラザホテル 会長)

# 平成30年度事業計画(案)について(1/3)

### ■基本方針

- (1)テレコミュニケーション教育事業については、より多くの方にご活用いただけるように 広く事業紹介及び参加勧奨を行うとともに、事業内容の更なる充実に取り組みます。
- (2) I C T 活用推進事業については、会員及び情報通信サービス利用者が抱える課題の解決 に資する内容をセミナー、情報媒体等を通じて情報発信を行います。

	具体的な取り組み
1、   C T 活   用促進   業	<ul> <li>■最新のICT情報の提供によるセミナー実施内容(質)の更なる向上(1)クラウド推進協議会/IPA(情報処理推進機構)他NTTグループ各社等との更なる連携を強化する。</li> <li>(2)セミナー映像配信環境が整ったことから、HP掲載や研修等の機会を捉えて積極的PRをしていく。         <ul> <li>・eラーニングについては、準備ができ次第PRしていく。</li> </ul> </li> <li>【継続施策】</li> <li>■NTT東日本千葉事業部と連携したミニセミナーの実施・支部、地区協会の理事会・総会においてNTT東日本千葉事業部と連携してミニセミナーを開催する。</li> <li>■ICTの効果的活用を目指した、提案セミナーを開催・商工会議所、商工会等との連携強化により、会員様に向けたICT・IoTセミナーを開催する。</li> </ul>
2、テミケン業	<ul> <li>【継続施策】</li> <li>■電話応対コンクール</li> <li>(1)電話応対コンクール参加目標について前年度目標へ再チャレンジする。</li></ul>

# 平成30年度事業計画(案)について(2/3)

	具体的な取り組み
	【継続施策】 ■標的型攻撃メール対応訓練サービスの更なる拡大 (1)実施回数増による継続実施。(H29年度6回⇒H30年度毎月実施) (2)訓練の内容は、従来の会員向けに添付ファイル型に加えて、URL型を取り 入れて会員様満足度向上に貢献する。
3. 会員満足度向上	■会員拡大 (1)県内NTT各ロケーションあて、ミーティング時等を捉えた新規会員獲得依頼 PR活動を行っていく。 (2)役員、商工会議所、商工会等との連携強化により、新規会員獲得を図っていく。 ①商工会議所・商工会支援サイトの活用(ザ・ビジネスモール)したユーザ 協会事業紹介、イベント紹介。 ②正社員を目指す求職者支援制度(ジョブカード)の研修受講紹介を通じた会員 化推進。
	■利活用促進のため最新情報発信 (1)毎月発行する「テレコムフォーラム誌」継続実施。 ・研修やイベントの参加募集案内。 ・会員特典の紹介。 ・協会事業の紹介。 (2)千葉支部HP・メルマガ等を活用して、研修やイベント開催案内を掲載し、 タイムリーな情報発信を継続実施する。
	■情報通信施設見学会(運営方法の改善) (1)各地区バス1台として、運行工程工夫により実施。 (2)更なる合同開催の推進により、効率的・効果的な実施企画。 (3)イベント内容による参加費の決定。
4. 業務フロー標準 化・効率 化推進	<ul><li>■継続して、次の2点について実施する</li><li>(1)現預金管理の適正運用を継続し、地区協会別月末資産状況含め、月次チェックの徹底によりコンプライアンスを確保していく。</li><li>(2)業務内容の棚卸を実施し、関東事業推進部と連携した運営体制を確立していく。</li></ul>

# 平成30年度事業計画(案)について(3/3)

	平成30年度事業計画(案)について(3/3) 							
3月								
2月	・支部新春だナー 2月上旬 ・木更津新春講 演会 2月上旬					<b>↑</b> <sub>⊀®</sub>		
月	・新春講演会 銚子 1月下 旬					・茂原、市川・船橋、神、野田、松戸、木 (各地区会長等7/½ 1-NC合わせ適宜実物		
12月						市川・船橋、椛 2会長等スアヴュール		
11月	<b>1</b>		●がよの電話の対 11/14(幕張)	●ビジマナ 11/22(館山商 工会議所) ●アンガーマネジメント 11月中旬	●全国大会 •11/22 (名古屋国際会議場	· 级子		
10B			●ワランワアック゚ 10/4(幕張 ●クレーム電話応対 10/19(木更津)	●7V-1電話応対 ●ビジマナ 会場・日程調整 中	●千葉県大会前 惣強会【幕張】 ・10/1 ●千葉県大会 ・10/18	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
日6	- (千葉)		●J-ŷ・-シップ指 導力強化 9/6幕張 ●職場を良くす るコミュニケーション 9/11(幕張)	●ビジャ 9/12(野田商工会 護所(第4回)	●地区大会審査 会(9/3) 公表⇒9/5 ●千葉県大会前 特別研修(幕選) 9/13・20・ 21・27・27			
89	農業IOTセミナ・ IOTセミナ・				● 応対収録 8/1~8/10			
7.8	••	●ミニセミナー 船橋 7/2 木更津 7/10	●クンランクワッグ 7/19(幕張 ●リーヂーシップ指 導力強化 7/26(幕張 ●クルーム電話応対 7/12(幕張)	●ビジ77 7/18(野田商工会 護所(第3回)	●事前勉強会(収録自前研修) (編集) - 1/2~6 - 1/30~7/31 - 1/30~7/31			
6月		● ※ ことます 市 ※ 6 / 1 本 6 / 1 松 7 6 / 4 松 6 / 4 数 6 / 2 8 柏 6 / 7 旬 野 6 / 7 旬 野 6 / 7 旬 野 6 / 7 旬		●ビザ 寸 6/20(野田商工会 護所(第2回) 6/22(館山商工会 護所)	●事前勉強会(収録自前所修) (「幕張」 ・6/19~22 ・6/25~27 (A)			
5月		支部 5/10 ●※二セ※ナー 成田 5/23 銚子 5/28	●ビゾガ (新入 社員等] 5/14・18(幕 張) ●ビゾガ 5/25・28(幕 張)	●ビジマナ 5/23(野田商工 会議所第1回)	●事前勉強会(問題解訟研修) 超解訟研修) ・5/16~17日(幕 場) ・5/22~23(幕張) ・5/18(性)			
4月			●ビゾヤ (新入 社員等] 4/18 (幕張) 4/20 (幕張)					
十二 进		さま 地区		型区	対研り 支部・地区	型 型 图		
施策名	-CT#	開總事会会	デ ココーケ ココー 世 ミ	<u> </u>	電話応対 37%-N(研修・37%-1) 18・37%-18)	情報施設 見学会		
9 N	_	2	೮		4	Ω		

### 平成30度電話応対コンクールについて

#### 千葉県大会

- 1、開 平成30年10月18日(木) 催  $\Box$
- 2、開催場所 エム・ベイポイント幕張(旧NTT幕張ビル)
- 3、スケジュール

開会式 9:30~ 競技 10:10~ 表彰式 17:00~ 懇親会 18:30~

4、後援(予定)

千葉県

株式会社千葉日報社

一般社団法人千葉県商工会議所連合会

千葉県商工会連合会

東日本電信電話株式会社千葉事業部

5、表 彰

優勝 (1名)・準優勝 (1名)・優秀賞 (8名) 計10名

### 全国大会

1、開催日

平成30年11月22日(木)

2、開催場所

名古屋国際会議場(名古屋市)

3、スケジュール(予定)

開会式 9:30~ 競 技 10:10~ 表彰式 17:00~ 懇親会 18:30~

4、後 援

総務省 愛知県 名古屋市 公益財団法人名古屋 観光コンベンションビューロー 日本商工会議所 全国商工会連合会

一般社団法人電気通信事業者協会

一般社団法人日本コールセンター協会

公益財団法人企業情報化協会

西日本電信電話株式会社

東日本電信電話株式会社

株式会社NTTドコモ

エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社



# 平成30年度収支予算(案)

自 平成30年4月 1日~ 至 平成31年3月31日

【収入の部】 (単位:円)

項目	①H29年度 決算額	②H30年度 予算額	②-①増減額	備考				
会員受取会費	825,000	815,000	<b>1</b> 0,000	会員数の減				
事業収入	320,000	270,000	<b>\$</b> 50,000	業務提携費の削減				
維収入	7	3	<b>A</b> 4	_				
繰越資産	257,631	406,388	148,757	_				
A. 収入合計	1,402,638	1,491,391	88,753	_				

## 【支出の部】

区分	項目	①H29年度 決算額	②H3O年度 予算額	②-①増減額	備考
	電話応対競技会	4,238	43,000	38,762	参加者増を見込む
事業	セミナー	188,118	200,000	11,882	前年度の計画並みとした。
	施設見学会費	440,213	315,000	▲ 125,213	バス1台分として検討する。
	B. 小 計	632,569	558,000	<b>▲</b> 74,569	_
管	会議費	134,205	140,000	5,795	_
	諸経費	28,944	40,000	11,056	_
貸   	C. 小 計	163,149	180,000	16,851	_
	上部費	156,661	160,000	3,339	_
内部	法人税分担費	6,370	6,400	30	_
取引	消費税分担費	37,501	38,000	499	_
	E. 小 計	200,532	204,400	3,868	_
F	音 費用合計=B+C+D+E	996,250	942,400	▲ 53,850	_
	G繰資産=A-F	406,388	548,991	142,603	_

# 地区役員等(改選案)について

銚子・香取・旭・匝瑳地区協会役員名簿(平成30年度~平成31年度)

会職			- 一
Z 194	27 🗆	\$ X /// L	124
会長	宮内智	銚子商工会議所	会頭
副会長	宇井 成一	香取市	市長
副会長	井上 峰夫	   社会福祉法人九十九里ホーム 	理事長
理事	明智 忠直	旭市	市長
理事	青野 元彦	ぎょうけい館	総支配人
理事	石橋 輝一	神崎町	町長
理事	石井 良典	佐原商工会議所	会頭
理事	小森 哲	佐原信用金庫	理事長
理事	淺野 文男	佐原農業協同組合	代表理事組合長
理事	坂本 雅信	銚子市漁業協同組合	代表理事組合長
理事	越川 信一	銚子市	市長
理事	岩田利雄	東庄町	町長
理事	外川 明	東陽病院	病院長
理事	濱口 敏行	ヒゲタ醤油株式会社	代表取締役社長
理事	濱口 道雄	ヤマサ醤油株式会社	代表取締役会長
監事※	仲村 眞一	株式会社千葉興業銀行銚子支店	支店長
監事※	滑川 伸一	ヤマサ醤油株式会社	経理・総務本部 庶務課長
顧問	副島	株式会社NTT東日本-南関東	成田・銚子営業支店長

注):※印は新任役員

その他

# 平成29年度電話応対コンクール入賞者表彰について

平成29年度 電話応対コンクール銚子・香取・旭・匝瑳地区大会入賞者・千葉県大会出場者

事業所名	出場者名
佐川急便株式会社 銚子営業所	伊東・恵子